公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度　：　令和02年度　　対象年月：　令和 3年 3月
会計　：　一般会計
局　：　警察本部
所属　：　警察本部会計課（代表　045-211-1212　内線2220）
公会計事業　：　警察施設費

1　主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替、耐震補強等）を行う。

2　行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	H30決算	R01決算	R02決算	H30-R01増減率	R01-R02増減率
経常費用	6,157,129	4,625,987	4,958,721	△24.9%	7.2%
人件費	562,655	566,800	582,166	0.7%	2.7%
物件費等 ※	4,157,757	3,681,388	4,088,831	△11.5%	11.1%
物件費	152,971	302,121	249,217	97.5%	△17.5%
維持補修費	1,327,653	578,277	849,955	△56.4%	47.0%
減価償却費	2,670,600	2,799,450	2,898,609	4.8%	3.5%
移転費用 ※	975,076	17,883	8,031	△98.2%	△55.1%
補助金等	974,437	7,848	7,845	△99.2%	0.0%
社会保障給付	–	–	–	–	–
経常収益	684,603	690,679	524,680	0.9%	△24.0%
使用料・手数料	10,344	10,014	9,802	△3.2%	△2.1%
その他	674,259	680,666	514,877	1.0%	△24.4%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用)①	△ 5,472,526	△ 3,935,308	△ 4,434,041	28.1%	△12.7%
臨時損失	1,076,167	2,035	433,469	△99.8%	10,000%以上
臨時利益	1,626	8	2,434	△99.5%	10,000%以上
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 6,547,067	△ 3,937,336	△ 4,865,076	39.9%	△23.6%
財源	1,013,345	329,165	559,613	△67.5%	70.0%
税収等	–	–	–	–	–
国等補助金	1,013,345	329,165	559,613	△67.5%	70.0%
本年度差額	△ 5,533,722	△ 3,608,171	△ 4,305,463	34.8%	△19.3%
一般財源充当調整額	8,329,710	5,556,865	9,060,793	△33.3%	63.1%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3　貸借対照表

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	増減率	科目	R01決算	R02決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	163,711,405	163,208,487	△0.3%	固定負債	49,642,386	43,619,257	△12.1%
有形固定資産	163,711,405	163,208,487	△0.3%	県債	47,467,898	41,605,666	△12.3%
事業用資産	163,382,780	162,922,915	△0.3%	長期未払金	–	–	–
土地	100,966,900	100,953,173	0.0%	退職手当引当金	390,367	393,866	0.9%
建物	122,228,038	126,024,778	3.1%	損失補償等引当金	859,729	832,384	△3.2%
建物減価償却累計額	△ 64,662,283	△ 68,061,646	5.3%	その他固定負債	924,393	787,342	△14.8%
工作物	7,791,804	8,735,399	12.1%	流動負債	8,115,980	8,878,141	9.4%
工作物減価償却累計額	△ 5,897,390	△ 6,114,654	3.7%	県債	7,939,432	8,697,167	9.5%
その他	0	0	0.0%	未払金	–	–	–
建設仮勘定	2,955,711	1,385,864	△53.1%	賞与等引当金	41,996	43,923	4.6%
インフラ資産	–	–	–	預り金	–	–	–
土地	–	–	–	その他流動負債	134,552	137,051	1.9%
建物	–	–	–				
建物減価償却累計額	–	–	–				
工作物	–	–	–				
工作物減価償却累計額	–	–	–				
その他	–	–	–				
建設仮勘定	–	–	–				
物品	328,625	285,572	△13.1%				
無形固定資産	–	–	–				
投資その他の資産	–	–	–	負債合計	57,758,366	52,497,398	△9.1%
流動資産	–	–	–	純資産合計	105,953,038	110,711,089	4.5%
資産合計	163,711,405	163,208,487	△0.3%	負債及び純資産合計	163,711,405	163,208,487	△0.3%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4　事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（R01-R02の比較）は、維持補修費が 271.7 百万円（ 47.0 %）増加しています。要因としては、緑警察署の整備の増のためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R02決算の内訳は、土地が 1,009.5 億円で、資産の 61.9 %を占めています。そのほか、建物が 579.6 億円、工作物は 26.2 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R02決算の内訳は、県債が 503.0 億円で、負債の 95.8%、損失補償等引当金が 8.3 億円で 1.6 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R02決算では、資産合計 1,632.1 億円から負債合計 525.0 億円を差し引いた 1,107.1 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 67.8 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R01-R02の比較）は、建設仮勘定が 15.7 億円　（ 53.1 %）　減少しています。要因としては、運転免許センター待合棟の整備が完了したためです。

（注１）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。
（注２）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。
（注３）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。